

## 平成 27 年度 第 5 回南伊豆町学校統合審議会議事録

- 1 開催日時：平成 27 年 8 月 3 日（月） 19：00～20：50
  - 2 開催場所：役場 3 階 議場
  - 3 出席者：出席委員 13 名 欠席委員 5 名 事務局 3 名
  - 4 議 事：アンケート調査について
  - 5 資 料
- 

会長挨拶 毎日暑い日が続いています。皆様体調には十分注意してください。

第 5 回目を迎え、大部分の方が 2 回目となり気持ちが充実している時ではないかと思えます。

今日ここに来ながら考えたのは、「親」という漢字は「木の上に立って見る」となっていて、つまり親というのは高い所から広く遠く自分の子どもあるいは周りの子こどもたちを見ているということで、それは統合審議会でも同じで高い所から広くそして足元までちゃんと見てどうするかということを考えて行くのだよなと思って、ここまで来たわけですが、前回と今回はアンケートを取ると行うことで、これは足元を見るということで行うわけですが、文科省の指針では統合をどうするか審議するには地元の思いを十分踏まえた中で審議をするという一文があったかと思えます。アンケートはその役割を果たすものであろうと思えます。ただ、アンケートは地元の思いを知る手段であって、その意見に従うというものではないという事を理解して進めていかなければならないという事を考えています。

今日はアンケートの中身を決めて、ちゃんと実施できるようにしなければなりませんので、よろしく願います。

事務局 ありがとうございます。それでは議事に入ります。

会長 このアンケートですが、前回内容について審議していただいて、さらに精査したものです。今回は簡潔に進めていきたいと思

ます。

事務局 最初に資料No.1のアンケートから進めていきます。  
前回ご指摘いただきました中学校1年生を加えた方がよいだろうということで今回追加させていただきました。  
これについて何か意見はありますか。

委員 前回、南上小の児童にもアンケートを取ろうと思ったけど、児童の気持ちに配慮してやめたという事でしたが、その経緯を教えていただければと思います。

委員 P T Aの役員会の中で、子どもはどう思っているのかアンケートを取ってみようかという案が出ました。ただ難しい面もあるのではないかという意見もありました。たとえば、子どもたちは情報量が少ないので学年にも応じてですが、正しい判断が出来るのかどうかという事と、新聞報道等で南上小がなくなるのではという不安をあおる事になるのではないかという心配が1点。  
それとアンケートの結果でクラスの中で意見が分かれた場合、人間関係がギクシャクしてしまわないかという心配があります。ただ、子どもたちがどう考えているのかという事を知りたいという思いはあります。アンケートという形ではなく、親が日常会話の中で統合についてどう思っているのか聞き取りをしていくのがいいのかなとも思っていますが、今の所子どもたちの意見を聞くということは考えていません。

委員 三浜の子どもたちは統合前に親ともいろいろ話をしたのではないかと思います。であれば、今あえて子どもたちに意見を聞く必要があるのかとおもいます。保護者アンケートの中で、現在のお子さんについての記述があるので、それでいいのではないかと思います。今さら統合の時の寂しい気持ちをぶり返させるのはどうかと思いますが。

委員 統合に耐えた子どもたちなので、アンケートを取ってもいいのではないかと思います。統合して、一番いろいろ感じているのは子どもたちで、問2についてはだいたい同じような回答にな

るかもしれないが、本当に聞きたいのは問3の部分だと思います。親がちゃんと説明してからアンケートを書かせるのなら、問4はいらないと思う。

親がちゃんと説明してこのアンケートを書かせることが重要だと思う。

委員 アンケートを集める時に、先生に見えないようにして集めないと、子どもたちは本当のことを書かないのじゃないかと思いません。

委員 回収の方法は検討しなければならない。

事務局 こちらで返信用封筒を準備してもいいです。配布については、学校経由でお願いしますが、回収方法については、学校を通さずに回収するようにします。  
アンケート結果の公表の仕方についても配慮するという説明文も記載します。

委員 人物が特定されてしまうので、問4はやはり不要ではないか。

委員 このアンケートは強制ではないという事を子どもたちに伝えてあげたいと思う。書けない部分があれば書かなくてもいいよという配慮をしてあげた方がいいと思う。

委員長 では、問4は削除し、説明の中で強制ではないという一文を入れるという事でいいでしょうか。  
次に資料2についてお願いします。

事務局 事前資料配布の通りです。ここで保護者目線からの子どもの様子の問を入れた方がいいでしょうか。

委員 親の目線で・・・というのを入れるのはどうかと思う。子どもの気持ちを親は代弁できないと思うので。

委員 問3で入ってくるのでいいのではないかと思います。

- 委員長                   では特に問題ないですか。  
次に資料3についてお願いします。
- 事務局                   資料3は教員に対するアンケートです。前回の審議会の中で、  
教員は南上小の現状を良く知らないのではないかとということで、  
児童数の推移を書いたのと、メリット・デメリットを書いてみ  
ました。  
前回お話した通り、このアンケートは町の校長会で審議してい  
ただきました。校長先生の方で補足がありましたらお願いします。  
す。
- 委 員                   前回いただいたアンケートを基に審議しました。その中で出て  
きたのは、統合ありきのアンケートではないかという意見も出  
ましたし、教員が統合に関して意見を述べるという事は立場的  
に難しいというさまざまな意見が出ました。  
その中で、前回のアンケートの形式ではなく、南上小の現状の  
資料で見て実際にどう思うかという自由記述を重視しました。
- 委員長                   町内の教員がこの統合についてどう考えているかを、この審議  
会で知る必要があるのかという疑問はあります。そこまでアン  
ケートを広げる必要はあるでしょうか。
- 委 員                   複式で授業を受ける児童と、実際に教える立場の先生では意見  
が違うのではないかと。複式の担任にはどんな苦労があるのかは  
知りたいです。
- 委員長                   同じ学校でも、複式の担任とそうでないクラスの担任はそれだ  
けで違ってきます。南伊豆町は支援員が配置されていますが、  
支援員もない複式の担任は本当に大変だと聞きます。ただ本当  
の複式経験者は少ないです。そういう意味では教員に対するアン  
ケートは本当に必要かと疑問に思うところです。
- 委 員                   複式を経験した先生なら、先生の負担、子どもたちの負担を考  
えたら統合した方がいいという先生も出てくるのでは。ただ、  
複式経験の先生は少ないということなので、貴重な意見は聞いて  
みたいと思う。

委員 少人数なら少人数なりの、大人数なら大人数なりの苦勞さはどちらにもある。一概に複式だから大変というわけではない。

委員長 では、この内容でいいでしょうか。

委員 町内の教員は複式を経験していない教員ばかりなので、複式に対してどんな意見が出てくるかはわかりません。今回事務局から説明された文科省からの手引きについて、先生方は実際どう思っているのかというのを把握したいと思う。それは統合に反映するかしないは別として教員の声を聞かせて欲しい。そういう流れの中で実際この手引きを読んでどういう風に考えるかという事を知らせて欲しい。

委員 では、設問の中で、複式を経験したかどうかという事を入れることは可能ですか。

委員 入れると少人数なので特定されてしまうので入れない方がよい。

委員 このアンケートは統合した方がよい、しない方がよいという結果ではなく、大きな視点で統合考えるアンケートになると思う。

委員 統合する意味が、先生が大変だからという理由ではなく、子どもたちにとってどうかという視点で考えてもらわないと困る。先生目から見た複式の場合の子どもへのデメリットがあるのか、それとも複式のメリットもあるのかという事を知りたい。

委員 このアンケートなら、そのメリット、デメリットは出てくると思う。

委員 年齢や役職の記入は必要ですか。できれば外してほしい。

委員 校長会でも外した方がいいという意見の方が多かった。ただ事務局としては、世代別の意見の違いや、また管理職と一般教諭の意見の違いがあるのかという事を知りたいという事だったので残した。

事務局 回収方法も学校を通さず、直接事務局に回答できるように配慮します。

委員長 次に資料4をお願いします。

事務局 南上小の保護者と、前回指摘があったこれから南上小へ入学する児童の保護者に対するアンケートとなっています。

委員 設問の多いので、自分なりに設問をまとめてみました。  
(自作の資料を見ながら説明)

委員 保護者としてアンケートのボリュームが大きすぎると、それだけで答える気力はなくなってしまう。もう少し少なく出来ないか。

委員 南上小PTAに最初に行ったアンケートも、少なくともちゃんと記述はあったので、問題ないと思う。

委員 自由記述だけでアンケートはまとめることができますか。

委員 自由記述の中での前回の南上小PTAの時と同じようにまとめることはできると思う。

委員 大きな括りとして、学力面、人格形成、地域の活性化でまとめられると思う。

委員 PTAでは子どもの生活面で心配をしている保護者も多い。特に長距離のバス通学に対して。

委員長 では簡潔に設問がわかる形にして記述を多くするという形でいいでしょうか。

事務局 では、これからアンケートを作成しなおして郵送しますので、そちらで確認してください。そこで訂正等がありましたらご連絡ください。

- 委員 これから入る保護者について、今の南上小を知らないのにアンケートに答えるのはどうか。学校の協力が必要になるが、事前に学校見学はできないか。
- 事務局 これから入る保護者に対して、直接説明してアンケートに答えてもらいたいと考えている。南上小の現状と、将来のことについて説明をする。
- 委員 言葉での説明だけではなく、雰囲気を知ってもらいたい。
- 事務局 説明会のあと学校公開日を設定して、南上小の雰囲気を知ってもらうようにする。
- 委員 アンケートは何時ごろ行いますか。
- 委員長 9月中に回収して10月に審議会を開きたい。
- 委員 学校開放は、9月は運動会があるので難しい。10月初旬にならないと。
- 委員長 では、10月中旬までに回収してアンケートをまとめて、10月下旬か11月上旬に審議会を開催したい。
- 委員 未就学児は別として考えて、運動会の時期に配布して、運動会後に回収するのが良いのでは。
- 委員 未就学児の保護者に対しては教育委員会から学校公開の案内を出してもらいたい。
- 事務局 郵送でお知らせをします。
- 委員 学校公開のお知らせと一緒に運動会の案内も送ってもらえないか。南上小の雰囲気を知ってもらう良い機会なのでは。
- 委員 運動会に関しては、毎年回覧板でお知らせしている。

- 委員 年中、年長さんは未就学児の競技があるので参加しているが、0歳、1歳のお子さんは運動会に来ることはまずないと思う。雰囲気を知ってもらうためにも、見に来てもらうように案内を出せないか。
- 事務局 問題ありません。案内を同封します。
- 委員長 他にありますか。
- 委員 複式学級の子どもたちについてどう考えるか、という場を設けてもらいたい。南上小の現在のメリット、デメリットを実際に出してもらいたい。さらに大川小が複式解消の見込みがないのに統合をしなかった経緯等を教えてもらいたいと思う。
- 委員長 次回はアンケートをまとめた結果についての話し合いになると思います。  
今回はこれで終了します。